



11月の目標

生活目標 学校を美しくしよう

図書館目標 郷土の本を読もう

保健目標 姿勢を正しくしよう

〒907-0242 石垣市白保73-1

☎(0980)86-7840 FAX(0980)86-7396

学校教育目標

●基本目標：郷土を愛し、思いやりの心を持ち、よく考え、よく学習し、健康で明るく、夢の実現にねばり強く努力する子の育成

●具体目標：よく考え進んで学習する子・みんな仲良く助け合う子・体をきたえ最後までがんばる子・自然を大切に郷土を愛する子

※合い言葉：かしこく・やさしく・たくましく

11月の行事予定

1日(金)	家庭学習強化月間スタート
2日(土)	石垣島まつり～3日
3日(日)	文化の日
4日(月)	振替休日
5日(火)	お話朝会
7日(木)	クラブ活動
10日(日)	地区童話お話意見発表会
11日(月)	しらほっ子発表会練習開始
12日(火)	児童朝会
13日(水)	就学時健康診断
14日(木)	クラブ活動
15日(金)	学びのたしかめテスト(3～6年)
19日(火)	勤労感謝集会
21日(木)	英語活動
22日(金)	しらほっ子発表会会場設営
24日(日)	しらほっ子発表会
25日(月)	振替休日
26日(火)	人権の日・いじめアンケート 修学旅行いってらっしゃい会
27日(水)	2学年研究授業
28日(木)	修学旅行～29日、委員会活動(5年生のみ)

●首里城火災による確認事項(6年生のみ)

修学旅行での郷土歴史文化学習(首里城公園内)は、首里城の火災により立入制限区域となり、調整中です。

●10月の主な行事



左上：選手からのお礼と賞状
 左中：3・4年生による支援学校との交流学習
 左下：しらほ幼稚園・きのご保育園を招待しての秋祭り
 右上：ふく木の方による読み聞かせ
 右下：インドマニプール州の方との音楽交流

●読書月間を終えて

「たった一冊の本との出会いが

子どもの一生を支えていく可能性を秘めている」
子どもが本と出会うとき。

気になる表紙が目に入り、手にしてみた。
好きなものがテーマだから、中を開いてみた。
友だち・家族が薦めてくれたから、読んでみようと思った。

本との出会いかたは、一人ひとり違います。
どの本でもいいのです。手にした本が、今、その子にとって必要な本。

表紙をめくり、その先に広がる未知の世界に飛び込んでみる。
体験したことのないできごとで惹き込まれ、驚いたり新しいことを発見したり。

本の世界は、日常では味わえない心地よい刺激を与えてくれることでしょう。

一冊の本がきっかけとなり、子どもの想いに変化が生まれ、この先の拠り所になっていくこともあるのです。

さあ、まずは気軽に一冊を手にしてみましょう。

脳科学者 茂木 健一郎さんに聞きました！

・「本は”脳栄養素”！」

Q：なぜ本を読むといいんですか？

A：読書は脳のいちばんの栄養素です。

一生のうちに出会える人や、体験できることは限られています。一方、本の中には、さまざまな人生が描かれ、知らない国や現実には世界が出てきたりもします。つまり本を読むことは、人と出会い、経験を重ねるようなもの。読むほどにいろいろな考え方や生き方を学び、人の気持ちがわかるようになったり、苦しみを乗り越えるヒントをもらえたりするわけです。もちろん言葉や知識も蓄えられますから、それらが脳の栄養素となり、いわゆる地頭も良くなりますよ。

Q：ゲームばかりで本を読みません！

A：読書もゲーム感覚で楽しんでみては？

読んだらカレンダーにシールを貼るとか、スタンプラリーにするなど、読書にもゲームの要素を加えること張りきるかもしれません。一方のゲームも悪い面ばかりではないのですが、ガラガラとやっつけてしまいがちなところが、悩みどころですね。実はそこは、自主性が肝心。決して口には出さず、自分でやめた瞬間に思いきりほめる。すると、快感を覚えてスパッと切り替えるようになっていくはず。ゲームばかりでは一つの栄養素だけを摂取しているようなもの。得られない栄養素を、読書でぜひ蓄えてくださいね。

「子どもが読書を好きになるヒントBOOK」より R1. 5. 1発行



「メール配信システム登録のお願い」

- 白保小学校より不審者情報やお知らせ等を一齐配信します。未登録方は左のQRコードより登録手続きをお願いします。
- PCアドレスの登録ご希望の方は、担任を通してメルアドを教頭へ報告下さい。